

いちき串木野

市議会だより

創刊号

平成 18 年 1 月 5 日

いちき串木野市ホームページアドレス <http://www.city.ichikikushikino.lg.jp>

いちき串木野市議会Eメール gikai1@city.ichikikushikino.lg.jp



冠岳花川砂防公園（冠岳）

議長年頭あいさつ	2
議員の紹介	3～6
第1回臨時会の内容	7
常任委員会・議会運営委員会	8

発行：いちき串木野市議会 編集：いちき串木野市議会広報編集委員会
〒896-8601 いちき串木野市昭和通133番地1 TEL 0996-33-5648

対話と融和の新市をめざして

いちき串木野市議会議員 竹之内 勉

新年明けましておめでとうございます。

希望に満ちた平成18年の新春を、ご家族お揃いでお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、新市の誕生と新生「いちき串木野市」の各方面にわたり、市民の皆様方のあたたかいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私ども市議会議員 22 名は、昨年11月13日、新たに誕生したいちき串木野市の第1回市議会議員選挙において、市民の選良として、その任に当たることとなりました。年の初めにあたり、決意も新たに、いちき串木野市の発展と地方自治の伸展のため、市民の負託に応え、全力で取り組んでまいりたいと存じます。

さて、景気は回復基調にあるとはされるものの、成熟社会の到来と構造改革による制度の見直しは、これまでとは明らかに異なる社会変化を生みつつあるようであります。消費動向の変化や地域格差の広がり、「勝ち組、負け組」に象徴されるような階層分化は、新たな社会問題として指摘され始めております。

また、国と地方は 780 兆円にも及ぶ借入金を抱え、財政状況は「危機的な段階」とも言われております。加えて、少子高齢化の波は、社会保障関係費の増加を加速させ、今後、さらなる税制改正や医療制度の見直しが予測され、将来にわたる大きな負担増が懸念されているところであります。

一方、国・地方財政の「三位一体の改革」は、当初期待された地方の裁量権拡大はおろか、昨年末の国庫補助負担金の削減と税源移譲案では、国の負担率の引下げによる地方への負担転嫁ではないか、との厳しい意見も出されるなど、今後の影響が懸

念されるところであります。

ところで、新市がスタートして早三月が経とうとしていますが、市町村合併はまちづくりの目的ではなく、あくまでも手段であり、始まりであります。

合併後のまちづくりは、これまで培われてきた互いの歴史や文化、伝統を尊重しつつ、同じ市民として、共に汗をかき、共に喜び合いながらまちづくりに努めていくことが求められ、重要になってくるものと思われます。地方交付税や国県補助金に頼らざるを得ない脆弱な財政基盤にあっても、3万3千人の市民一人一人がそうした思いを共有して取り組むことで、必ずや「合併してよかった」と評価されるいちき串木野市が実現されるものと確信するところであります。

幸い、九州新幹線に加え、南九州自動車道など高速交通体系の整備や特産品づくりなど、新たなまちづくりへの追い風が吹くなか、各地域の特性を生かした施策の進展と、今後さらなる交流人口の増大が期待されております。

私ども市議会としても、新市の活性化に向けた取り組みを進めるとともに市民の一体感の醸成に向け、あらゆる機会の対話を通じ、融和を図っていかねばならないと思っております。

2006年の年頭にあたり、対話と融和のまちづくりを目指して、市民が真に幸せを実感できる心豊かなまちづくりが進むことを心から念願するとともに、市民の皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈りし、本年も変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、新年の挨拶といたします。

議員は公職選挙法により、選挙区内における年賀状等のあいさつ状は禁止されています。

(ただし、答礼のための自筆によるものは除きます。)

市民の皆様のご理解をお願いいたします。

新「いちき串木野市議会」の船出

正副議長就任 あいさつ

11月22日に招集された、いちき串木野市議会第1回臨時会において、正副議長の選挙が行われました。

初代議長に竹之内勉氏、副議長に松下育郎氏が選出されました。

－就任のあいさつ－

この度、いちき串木野市議会の初代議長の職責を担うことになりました。

国・地方を問わず、厳しい行財政状況下であり、課題は山積みしておりますが、新市、いちき串木野市の市民が安心



竹之内 勉議長
46歳
荒川（中向）

して暮らせ、合併してよかったと喜んでいただけるよう、議会の立場から最大限の努力を傾注してまいります。



松下育郎副議長
52歳
大里（平佐原）

－就任のあいさつ－

市議会副議長に就任し、その責任の重さを痛感いたしております。

合併は、新しい地域づくりのスタートで、地域再生のチャンスです。将来にわたり持続可能な新市のビジョンづくり、システムづくりに、市民、行政それぞれの英知が集約できる議論の場としての議会のあり方を念頭に行動します。

議員の紹介

11月13日投開票が行われた、いちき串木野市議会議員選挙において、新たに22人の市議会議員が選出されました。各議員に、新生いちき串木野市議会議員としての抱負を語っていただきました。

（掲載は議席番号順）



宇都隆雄議員
59歳
大里（宇都）

対話、融和、協調、自立、新生いちき串木野市民一人一人と共に輝き、誠実で夢のある安心安全なまちづくりを目指し、この度の選挙期間中頂きました皆様の声を真剣に受け止め、託された1票の重さと責任を自覚し、誇りの持てる郷土づくりに努めて参ります。



中村敏彦議員
59歳
下名（恵比須町）

議会や市政に対する多くのご意見・ご忠告をお聞かせ頂きました。皆様の声を基本に取り組みながら、①平和と脱原発社会、②格差のない均衡ある発展と、行政サービスの低下を許さず、③誰もが安心して暮らせる地域づくり、④自然と環境を大切に、地場産業の育成など、市民の目線で行政を考え、その実現に取り組みます。



濱田 尚議員
41歳
湊町（天神町）

“情熱をもってふるさとづくり”これから、本格的な地方分権の時代を迎えます。新市が自らのビジョンをしっかりと掲げ、市民と協働、協調して、まちづくりを進めなければなりません。

激化する地域間競争に、市民の皆様と共に汗を流し、市政発展のために信念を持って取り組んでまいります。



楮山四夫議員
65歳
上名（上石野）

あけましておめでとうございます。いちき串木野市が誕生いたしました。新市まちづくり発展のため、市民の負託に応えるべく、全力で取り組んで参る所存でありますので、今後ともご指導ご鞭撻頂きますようお願いいたします。市政に対し何かご不審な点、ご意見等があれば、お聞かせくだされば幸いです。



西別府 治議員
49歳
下名（別府）

新生「いちき串木野市民」特に20代、30代の若い方々の未来を選択する大切な4年間であります。

次世代のまちづくりを目指し、一人一人の声を大切に議会に届けてまいります。子や孫に残せる自然豊かな活力ある地域を、すべての市民の方々と手を取り合い融和を図り、どこよりも地方分権が進んだ、住みやすいまちづくりを進めてまいります。



東 育代議員
56歳
中尾町（中尾町）

「地域全体で子どもを見守り、地域全体で高齢者を支える。」そのような優しさと温もりのある新市まちづくりを目指して取り組んでいきたいと思っています。

ただ1人の女性議員として、皆様お一人お一人の声をいかにせるように、女性の目線で女性の願いを強く市政に届けて参ります。



中里純人議員
52歳
東島平町（田中中村）

いよいよ「いちき串木野市」街づくりのスタートです。市民の皆様、お一人お一人が市政に参加する「市民参加型」の市政により、安心して安全な未来に夢と希望を咲かせる街づくりに取り組みましょう！

豊富な特産品と高速交通網を生かし、情報発信により、活気ある元気な街となるよう、私も微力ながら努力を傾注いたします。



枇榔秋信議員
58歳
浜田町（浜西）

新市「まちづくり」にける私の思い！元気とやる気を出して必ず皆様のお役に立つため、自分の信条に向かって頑張ります。

①市民の声、アイデアが届く行政、②農業・漁業の総合的な改革、③新港対策を含んだ商工業の構築、④市民、行政、議会の強い結束、⑤高齢者へのケアの改善と元気づくり、⑥自立する地域づくりを皆様と共に。



大六野一美議員
57歳
上名（大六野）

主役である皆様方の思いを、声を、市政に届け、反映させて参ります。厳しい状況を打破するためにも、自らの行動は、皆さんの声を背景にはつきり意思表示をし、一直線に進んで参ります。声を寄せてください。声を聞かせてください。想いをより現実のものにするために、知恵を出し合い、新市の土台を築いていきましょう。



石野弘人議員
62歳
上名（福藺）

選挙公報での公約を踏まえ、次の点に留意して議員活動に頑張って参ります。

1. 不特定多数の市民が恩恵に与る事業には積極的に協力し、市民生活の利便向上を図ります。
1. 市民全体の代表として、公平公正な目で地域格差、業界格差を生じないよう、バランスのとれた事業を推進して参ります。



木場俊行議員
54歳
大里（崎野）

新年あけましておめでとうございます。いちき串木野市の初代議員としての自覚と責任を痛切に感じています。新市は、活力に満ち、合併の喜びを共有できる調和のとれたまちにしなければなりません。その主役は市民であります。

その声を反映すべく、熱意・誠意・創意をもって、議員として努力することをお誓い申し上げます。



原口政敏議員
61歳
大里（松山）

新年あけましておめでとうございます。いちき串木野市で一番大切なことは、市民が融和を図ることと存じます。皆様方と一丸となって財政再建に取り組もうではありませんか。

皆様方のご健勝、ご多幸を、合わせまして、いちき串木野市のますます発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



吉尾逸郎議員
57歳
汐見町（汐見町）

昨年10月、多くの市民の皆様方の温かいご理解とご協力のもとに、「いちき串木野市」が誕生しました。

50年に1度といわれるこの合併事業に微力ながら携われたことに、大きな誇りと責任を持ち、将来に向けた力強い町づくりの礎を築いていきたいと思ひます。本年も市民の皆様のご指導の程よろしくお願いいたします。



寺師和男議員
64歳
羽島（光瀬下）

いちき串木野市の誕生とともに、新たな議会が生まれ、その中に議会議員として市民の皆様方から負託されました。新市3万3000人のために精一杯力を注いでいきます。

若者が働く場として、企業誘致に市長・議員が力を入れていくことが街づくりであり、市民の皆様の潤いがなされていくと思ひます。



下迫田良信議員
57歳
下名（別府）

謹んで新年のお慶びを申し上げます。紆余曲折を経ての合併でありましたが、これからは“みんなで創ろう、いちき串木野”をテーマに、小さくてもきらりと光る、いちき串木野を目指して、市民の皆様方のために、全身全霊を込めて取り組む覚悟であります。併せて議会の機能を高め、その使命を果たすべく努力を重ねて参る覚悟であります。



丸山善一議員
60歳
愛木町（浜東）

市民の皆様、あけましておめでとうございます。いちき串木野市にとりまして、希望の船出でございます。市民の負託を受けた、選良された議員として、皆様の声を真剣に受け止め、一生懸命頑張っております。皆様方のご指導をよろしくお願い申し上げます。全市民の今年1年のご健康とご発展を心よりお祈り申し上げます。



上夷慶克議員
64歳
元町（浜町）

10月11日、いちき串木野市の誕生後の市議会議員選挙でありました。合併は地域間の競争であり、新市の街づくり、将来の子供達が合併してよかったと言える街づくりに努力します。市民の要望の多い総合体育館の建設、地場産品を生かし温泉を活用した特産品売場（道の駅）など建設促進に努めます。



宇都耕平議員
58歳
大里（崎野）

合併による課題は多く、新市の議会はまちづくりのために対話と融和を図り、対等な立場で体制におもねる事なく、是々非々の信念のもと議論を尽くし、ぶれずに真っ直ぐ発言行動する議会人を目指します。農林水産業の振興を図り、地場産業の育成で元気の出る地域活性化を図り、本当に合併してよかったという新市を目指します。



福田清宏議員
61歳
本浜町（木屋）

皆様のお役に立たせてください。新市のまちづくりをあなたと共に。市民の声が届く議会をめざして！
新市誕生のこの時に、今日までの議員活動を省みて、今一度初心にかえり、決意も新たに心に誓う。
市民の負託に応えられる議会の構築と行財政改革の推進に努め、活力あふれる都市づくりと福祉の向上を目指して力を尽くします。



東 勝巳議員
78歳
上名（下石野）

市民の皆さん、新しい年をどんな思いでお迎えでしょうか。年金は減り、税金や負担も増え、憲法第9条も正念場になります。暮らしに不安な人がいっぱいではないでしょうか。合併しても、いいことはいい、悪いことは悪いとみんなで声を上げて努力しなければ、良いまちはつくれない。新しいまちづくりのために、良い仕事ができる年にしたい。

いちき串木野市第1回臨時会（初議会）

平成17年10月11日、新しく誕生した、いちき串木野市の議会議員選挙が11月13日に行われ、22人の議員が選出されました。

選挙後初めてとなる、第1回臨時会は、11月22日から25日までの4日間の会期で開催され、会議規則や委員会条例等を制定し、正副議長の選挙、各委員会の構成を行いました。また、平成17年度一般会計暫定予算などの専決議案24件を承認し、監査委員の選任や、選挙管理委員会委員及び補充員の選挙等も行われました。

○監査委員

芹ヶ野博規 66歳 下名（別府）
丸山 善一 60歳 愛木町（浜東）

○選挙管理委員

神崎 俊夫 79歳 港町（港町）
西村 数美 75歳 上名（袴田）
高崎 良昭 71歳 川上（中組）
上蘭久美子 56歳 上名（大蘭）

○選挙管理委員補充員

萩原 重隆 74歳 羽島（猪之鼻）
中尾 道夫 55歳 大里（佐保井）
吉留 文雄 62歳 上名（鎗楠）
濱涯 龍也 65歳 東島平町（島平上）

○固定資産評価審査委員

松寄 勝 52歳 羽島（河原）
松崎 常生 72歳 大里（中原）
松島 孝治 63歳 大里（寺迫）

○固定資産評価員

前屋 謙三 （市税務課長）

○教育委員会委員

勝目真理子 69歳 栄町（栄町）
橋口 正憲 74歳 湊町（平向）
山下 卓朗 69歳 大原町（大原町）
江口 英雄 68歳 湊町（天神町）
富永 伸博 53歳 愛木町（平身）

○農業委員会委員の議会推薦

生野 英明 53歳 上名（生野）
松崎 敦子 63歳 大里（木場迫）

○いちき串木野市・日置市衛生処理組合議会議員

西別府 治 松下 育郎
原口 政敏 竹之内 勉

○西薩火葬場組合議会議員

松下 育郎 原口 政敏
東 勝巳 竹之内 勉

議会を傍聴してみませんか

議会の傍聴は市政を知るよい機会です。これからのいちき串木野市の展望や生活に密着した身近な問題をはじめ、市議会の活動を知っていただくためにも多数の傍聴をお願いいたします。



—表紙の写真—

冠岳花川砂防公園（入園無料）

冠岳花川砂防公園は、平成16年11月23日開園しました。冠岳の歴史と自然を生かした園内には、中国との交流の象徴・冠岳花川砂防公園のシンボルとして、中国風の東屋「望嶽亭」が建築され、そのほか多目的広場、健康広場、年代橋、せせらぎ水路などが整備されています。

議 会 構 成

◎は委員長 ○は副委員長

常 任 委 員 会

総務企画委員会（8人）

総務企画部、市民福祉部のうち
税務課（国民健康保険税及び介護
保険料に関する事項を除く。）、会
計課、議会事務局、選挙管理委員
会、監査委員及び消防本部の所管
に属する事項並びに他の委員会の
所管に属さない事項を担当します。

◎木場 俊行
○中里 純人
西別府 治
東 育代
松下 育郎
吉尾 逸郎
福田 清宏
東 勝巳



教育民生委員会（7人）

市民福祉部（税務課については、
国民健康保険税及び介護保険料に
関する事項に限る。）及び教育委員
会の所管に属する事項を担当しま
す。

◎石野 弘人
○宇都 隆雄
中村 敏彦
原口 政敏
寺師 和男
下迫田良信
竹之内 勉

産業建設委員会（7人）

産業経済部、建設部及び農業委
員会の所管に属する事項を担当し
ます。

◎楮山 四夫
○濱田 尚
枇榔 秋信
大六野一美
丸山 善一
上夷 慶克
宇都 耕平



議 会 運 営 委 員 会



議会運営委員会（9人）

議会をスムーズに運営するため、
各常任委員会から委員長を含め3
人ずつ選出されました。本会議の
会期や議事日程などの議会運営方
法等について協議します。

◎福田 清宏
○大六野一美
中村 敏彦
楮山 四夫
東 育代
枇榔 秋信
石野 弘人
木場 俊行
下迫田良信

編 集 後 記

新生「いちき串木野市」のスタートにあたり、
議会活動について市民の皆様にご知っていただく
ために「いちき串木野市議会だより」を創刊いた
しました。

議員の中から私共4人が編集委員に選出され
編集に当たることになりました。議会の動きを

分かりやすく伝え、親しみのもてる「議会だより」
をめざして、頑張っております。

皆様のご感想、ご意見をお寄せください。

編集委員

福田清宏 木場俊行 石野弘人 楮山四夫